

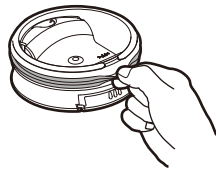
パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、もれの原因となります。

ふたパッキンをお手入れなどで取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取り付けてください。

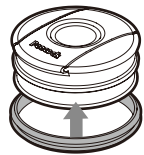
取りはずし方

ふたパッキンを切り欠きから指でつまんで取りはずす。パッキンを爪で傷つけないように気をつける。



取り付け方

ふた本体の溝に全周にわたってはめ込みます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押す。(もれの原因)



開閉ふたの取り付け方

正しく取り付けられていないと、作動不良や故障の原因になります。

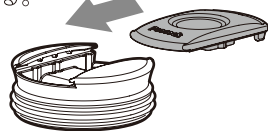
開閉ふたをお手入れなどで取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取り付けてください。

取りはずし方

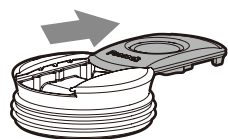
開閉ふたを図のように飲み口が見える方向にはずれるまでスライドする。※「**Peacock**」ロゴ側をおす。※注意！

取り付け方

開閉ふたの両端をふた本体の溝に差し込み、スライドさせて取りつける。



逆方向へスライドしてもはずすことはできません。故障の原因となるので無理にスライドしないでください。



修理を依頼される前に

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症状	点検するところ	処置
■ふたから もれる	ふたパッキンが正しく、しっかり取り付けられていますか。	パッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。
	ふたセットが正しく、しっかり取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。
	ふたパッキンが汚れていますか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。
■飲みもの (本体内側・ふた) がにおう	飲みものを入れすぎではありませんか。	少量の飲みものを減らしてください。
	飲みものを長時間入れたままにしたり、本体内側、ふたセットやふたパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■保温(保冷) が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていますか。	十分に熱い(冷たい)飲みものを正しい量まで入れてください。

※ふたセット・ふたパッキンは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側内に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 定水量の熱湯にクエン酸を約10%加える。
 - ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内面を洗い、水で十分にすすぐ。
 - ③ 十分に乾燥させる。
- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、湯(水)以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
 - 他のものと一緒に手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくはピーコック魔法瓶工業(株)のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① ホームページ …… トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品に限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店 …… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口 …… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
ATS型 ふたセット(ふた本体、開閉ふた、ふたパッキン)
ATS型 ふたパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

21032WEB

Peacock

ステンレスボトル

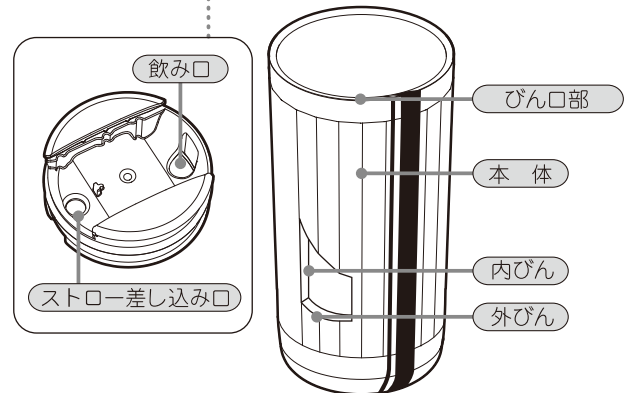
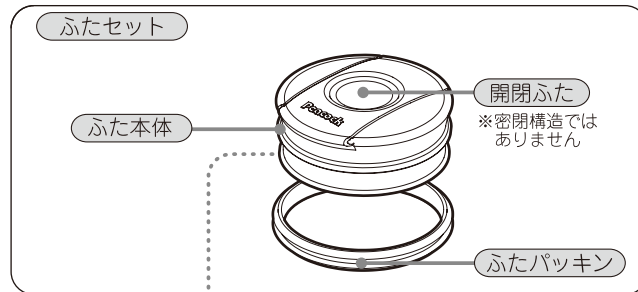
フタ付きタンブラー※本製品は密閉構造ではありません。

ATS

取扱説明書

このたびは、ピーコックフタ付きタンブラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ



説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。

後々のため、この説明書を大切に保管してください。②

安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲料物の保温・保冷以外に使用しない

乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。



やけど・けがなど危険。

熱い飲みものを入れた場合は、やけどのおそれがあるので注意する。



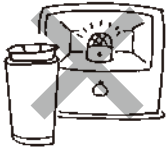
断熱効果により、熱いものを入れても本体外側は熱くなりません。

製品の横置きはしない。



密閉構造ではありませんのでふたをしめていても、もれてやけどやものを汚す原因。もれの原因。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。



変形・変色の原因。

熱いやかんをびん口に触れさせない。



転倒しやけどなどのおそれ。傷・変形の原因。

倒したり、落としたりぶつかけたり、強い衝撃を与えない。



破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれ・飲みものもれる原因。

絶対に入れない

- ドライアイス、お茶の葉などは入れない。もれや故障の原因。
- みそ汁やスープなど、塩分を多く含んだものは入れない。サビ・保温(保冷)効果の低下の原因。

- 飲みものを入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。外出時など十分なお手入れができないときでも、すぐに本体内部をよく水ですすぐ。外出後に十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

- 飲みものを入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。

- 熱い飲みものを入れて使用するときは、ストローを使用しない。やけどの危険。

- 熱い飲みものを入れた際は、開閉ふた内側の水滴に注意する。水滴が落ちてものを汚す原因。

- 熱い飲みものを入れて使用するときは、ゆっくりと傾けながら飲み口より飲みものを飲む。急に傾けると飲みものが勢いよく出て、やけどなどのおそれ。

- 飲みものや炭酸飲料を入れた直後、本体を振らない。飲みものが吹き出し、やけどやもののおそれ。

- 熱いお茶などを長時間保温すると、お茶の色が変わるため早めに飲む。お茶を保温すると、お茶の色や風味が変わります。これはお茶の成分が時間とともに変化するためのもので、人体に害はありません。

- 大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくして入れる。またアイスピックなど先のとがったもので突かない。傷・もれ・変形など故障の原因。

- 傾けた状態で顔の近くで開閉ふたを開けない。飲みものが急に出たり、飛散してやけどなどのおそれ。

- ふたセットは必ずしっかり取りつける。もれ・やけどなどのおそれ。

- ふたパッキンは必ずつけた状態で使用する。もれ・やけどなどのおそれ。車内や衣服などを汚すおそれ。

- ふたセットを持って運ばない。本体が抜け落ちてやけどやけがの原因。

- 不安定な場所に置かない。転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因。

- バックなどに入れて運ばない。

- パソコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ばない。万一飲みものもれがあった場合、精密機械の破損の原因。

- 自動車運転中は使用しない。やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因。運転者の場合、運転への注意が散漫となり危険。

- 自動車専用の缶ホルダーで使用する場合

- ①あらかじめ強度を確認してから使用する。強度が十分でない場合、缶ホルダーがはずれたり破損して、やけどなどのおそれ。車内や衣服を汚す原因。
- ②市販の缶ホルダーは、据え置き型を使用する。ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型は、ホルダーがはずれる場合があるので使用しない。

- 改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

- 冷蔵庫に入れない。もれなど故障の原因。

- 電子レンジでの加熱はしない。火花が飛び危険。変形や変色の原因。

ご使用方法

ご使用前にふたセット・内びんを洗ってからご使用ください。

1 本体からふたセットをはずす

本体をしっかり持ち、ふたセットをまわしながら引き上げてはずします。

まわしながら引き上げる



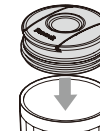
2 飲みものを入れる

※あらかじめ少量の湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)するとより効果的です。※飲みものの量は図の位置までにしてください。



3 ふたセットをはめこむ

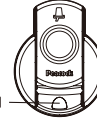
本体をしっかり持ち、ふたセットを本体に確実にはめ込んで取りつめます。※取りつけが不十分な場合、振動や衝撃などで飲みものがもれて、やけど、机の上や衣服を汚す原因になります。※不安定な場所では行わないでください。



4 飲みものを飲む

飲み口から直接飲む場合

※「Peacock」ロゴ側。飲み口



- ①本体を立てた状態で開閉ふたをスライドさせて、カチッとする位置まであける



- ②飲み口に口をつけてゆっくり傾けながら飲みものを飲む。



※熱い飲みものを入れた場合は、やけどに注意してゆっくり飲む。(断熱効果により熱い飲みものを入れても本体外側は熱くなりません)

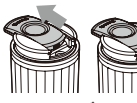
ストローを使って飲む場合

※「Peacock」ロゴ側。



※ストローは同梱されていません。市販のストローをお買い求めください。※熱い飲みものを飲む際は、ストローを使用しないでください。やけどの危険

- ①本体を立てた状態で開閉ふたをスライドさせて、カチッとする位置まであけて、ストローを差し込む。

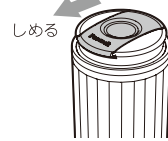


- ②ストローを口に付けてゆっくりと飲む。



5 飲み終わったら開閉ふたをしめる

本体を立てた状態で開閉ふたをスライドさせて中央位置まで戻してしめる。



お手入れの方法

- ◆ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側・ふたセット

本体・ふたセットをぬるま湯が水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分をふき取る。※つけ洗いはしない。

本体内部

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内面を洗い、十分に乾燥させる。

ふたパッキン

パッキンをふた本体から取りはずし、ぬるま湯が水で丸洗いし、乾いた布で水分をふき取る。その後「パッキンの取りつけ方」を参考にして、ふた本体に確実に取りつける。(パッキン表面にゴミなど付着しているともれの原因)

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
- 本体・ふたセットの煮沸および食器洗い乾燥機や食器乾燥器などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない。
- 本体を丸洗った後は、必ず水分をふき取る。ふき取らないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。